

夏至を前に気温が上がってきました。この度緑化センターでは、飼い犬がノーリードで遊べる広場「わんこひろば」を6月8日（木）にオープンしました。初日からたくさんの利用者にお越しいただいております。利用は無料です。わんこがいる方はぜひご利用ください。

花では、夏に盛りを迎えるキョウチクトウやノリウツギ、ネズミモチ（写真3左上）が咲き始めました。

また花ではありませんが、今年はクスサン（写真1左上）という蛾の幼虫が多く発生しています。葉を食い尽くされ、丸坊主になっている木もあります。白い毛に覆われた、体長10cm程の大形の毛虫で、側面の青色の気門が鮮やかでよく目立ちます。幼虫はシラガタロウやスナンタロウ、繭はスカシダワラと呼ばれます。

★ 開 花 情 報

チュウゴクボダイジュ（中国菩提樹）シナノキ科シナノキ属（APG:アオイ科）（写真1右上）

名前に「チュウゴク」、科名に「シナ」とついており、中国大陸原産の樹木に思えますが、シナの語源は一説によると、縛る・結ぶというアイヌ語が由来とされます。チュウゴク（中国）は、中国地方という意味で、これは昭和45年に安芸高田市八千代町の土師ダム湖岸で発見されたことに由来し、原木は県の天然記念物に指定されています。緑化センターには、平成18年に国土交通省及び安芸高田市のご好意により移植されました。花は淡黄色で6~7月に見られ、シナノキ属特有の総苞葉が1枚つき、花序の柄と合着します。

ちなみに、仏陀が菩提樹の木の下で悟りを開いたとされる菩提樹はクワ科のインドボダイジュで、現地ではボーディ・ドルマと呼ばれ、真の悟りの木という意味です。

場所：多目的広場



写真1左上 クスサン（見本園） H28.6.14



写真1右上 チュウゴクボダイジュ（多目的広場） H28.6.14



写真1左下 クマノミズキ（東山作業路） H28.6.14



写真1右下 タイサンボク（出合いの広場） H28.6.14

クマノミズキ（熊野水木）ミズキ科ミズキ属（写真1左下）

丘陵から山地に自生する落葉高木で、三重県熊野で発見されたため、名前にクマノとついています。ミズキの名は、樹液が多く、早春に枝を切ると水が滴ることからつけられました。6~7月に葉より高い位置に花序を出し、小さな黄白色の花を密につけます。葉は対生し、鋸歯はありません。よく似たミズキの葉は、互生で幅が広く、先が急に短く尖りません。また花期はクマノミズキより1か月ほど早くなります。

場所：東山作業路他

タイサンボク（泰山木・大山木）モクレン科モクレン属（写真1右下）

北アメリカ原産で、光沢のある大きな葉が特徴的な常緑高木で、公園樹や街路樹として利用されます。6月頃からホオノキに似た、白く大形で芳香のある花を咲かせます。

場所：多目的広場他

ヤブムラサキ（藪紫）クマツヅラ科ムラサキシキブ属（APG:ノウゼンカズラ科）（写真2左上）

宮城県以南の低山や明るい林内に自生する落葉低木で、根元から分岐します。枝葉や蕾、萼に毛が密生するのが特徴です。6月頃から葉腋から花序をだし、紫色の花を2~10個つけます。よく似たムラサキシキブは枝葉や萼がほぼ無毛で、花色がヤブムラサキより淡くなります。

場所：東山作業路他

イワガラミ（岩絡み）ユキノシタ科イワガラミ属（APG:アジサイ科）（写真2右上）

落葉つる性木本で、林縁や岩場等やや明るい場所に生育します。イワガラミの名は、気根を出して岩や木に絡みながら伸びていくことに由来します。白い花は装飾花と両性花から成り、装飾花は萼片が1枚ずつつき、両性花の花弁は開花と同時に落ちます。よく似たツルアジサイは装飾花の萼片が4枚ずつつきます。

場所：ゲート上園路沿い



写真2左上 ヤブムラサキ（東山作業路） H28.6.14



写真2右上 イワガラミ（ゲート上園路沿い） H28.6.14



写真2左下 ナツツバキ（管理事務所前） H28.6.14



写真2右下 ヒメシャラ（第2駐車場） H28.6.14

ナツツバキ（夏椿）ツバキ科ナツツバキ属（写真2左下）

山地の林内に生え、ツバキ科としては数少ない落葉樹で、夏に咲かせるツバキという意味でナツツバキと呼ばれています。庭木としては、類似種で小型のヒメシャラ（写真2右下）もよく植えられています。白い花は6~7月に見られ、朝に開花し、夕方には落花してしまいます。別名シャラノキとも呼ばれ、由来は仏教の沙羅双樹ですが、本物の沙羅双樹はインド原産のフタバガキ科のシャラという木で、寒さに弱いので、わが国では温室でないと冬を越せません。

場所：管理事務所前他（ナツツバキ）、第2駐車場（ヒメシャラ）

この他、草本類では、葉緑素を持たない腐生植物で、秋にアケビに似た果実つけるツチアケビ(写真3右上)や、イチヤクソウ(写真3左下)、キキョウソウ(写真3右下)等の花も見られます。



写真3左上 ネズミモチ(作業舎裏) H28.6.14



写真3右上 ツチアケビ(山林内) H28.6.14



写真3左下 イチヤクソウ(山林内) H28.6.14



写真3右下 キキョウソウ(各所) H28.6.14

★園内開花状況まとめ

咲き始め	キョウチクトウ, マルバチシャノキ, ノリウツギ 他
見頃	チュウゴクボダイジュ(写真1), クマノミズキ(写真1), タイサンボク(写真1), ヤブムラサキ(写真2), ムラサキシキブ, イワガラミ(写真2), ナツツバキ(写真2), ヒメシャラ(写真2), テイカカズラ, カキノキ, ネズミモチ, マテバシイ, タチバナモドキ, ヤブニツケイ, ネズミモチ(写真3), ツチアケビ(写真3), イチヤクソウ(写真3), キキョウソウ(写真3), ヒナギキョウ, ニワゼキショウ, ルピナス, ジギタリス, ムラサキツユクサ他

★お知らせ

きのこ相談について

きのこアドバイザー退職に伴い、管理事務所でのきのこ相談は廃止となりました。今後のきのこ鑑定等については、管理事務所までお問い合わせください。